

便潜血陽性大腸癌と陰性大腸癌の比較検討

1. 研究目的・方法

便潜血陰性癌と陽性癌の臨床病理学的特徴（年齢、性別、大きさ、腫瘍径、占拠部位、肉眼型、組織型、壁深達度）を比較し、陰性癌の特徴を明らかにすることで、より精度の高い効率的な大腸がん検診システムを構築する一助となる検討を行います。

2. 研究の対象

2004年4月～2018年4月までに当院予防医療センターで受けた便潜血検査、全大腸内視鏡検査、S状結腸内視鏡検査を受け、それを契機に大腸癌が発見された方

3. 研究に用いる試料・情報の種類

当センターで施行した検診時の便潜血結果、内視鏡結果および返信された精密検査結果を基にした情報

4. 研究組織

済生会熊本病院 予防医療センター 研究責任者：副センター長 満崎 克彦

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

問い合わせ窓口：済生会熊本病院 予防医療センター 副センター長 満崎 克彦
電話番号 : 096-351-8000(代)

以上